



<発行元>

横浜市立荏田東第一小学校
校長 熊谷 潤平
地域学校協働本部
代表 伊藤 章代

*** 令和4年度 御挨拶 ***

1年生の保護者の皆さん、御入学おめでとうございます。2～6年の保護者の皆さん、御進級おめでとうございます。

私たちは、荏田東第一小学校地域学校協働本部 地域学校協働活動推進員（通称：学校・地域コーディネーター）です。地域学校協働本部？地域学校協働活動推進員？なにそれ・・・PTAと違うの？疑問に思った方はたくさんいると思います。本校では2018年度から始動した地域学校協働本部ですが、色々と情報をだしているものの、まだまだ保護者の皆さんに浸透していないのだろうなあと感じております。

今年度は、皆さんにわかりやすく、写真や図などを多めに紹介していきたいと思っておりますので、色々な情報を通じて、私たちの活動を知っていただければと思います。

Q. 地域学校協働本部・地域学校協働活動推進員って、そもそもなに？

横浜市においては、横浜の教育が目指す人づくり「自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人」を実現するために、地域と学校の連携・協働体制を整備し地域全体で子どもの成長を支え、地域を活性化していく活動です

私たち地域学校協働活動推進員は、学校長の推薦により教育委員会から委嘱され、養成講座を受け着任し活動しています。学校のニーズに応じてサポーターを募ったり、地域からの要望を調整し学校に伝えたりなど、学校と地域をつなぐ「かけはし」のようなコーディネーター活動を行っています。

Q. PTAとながちがうの？

PTAは先生と保護者の会です。地域学校協働本部は、在校児保護者だけではなく、卒業生保護者、地域の方々（自治会・商店会・キッズ・各種団体・地域住民の方々）など、一丸となって地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働していきます。

Q. なぜ？地域と学校が連携・協働することが大切な？

子どもや学校の抱える問題の解決や未来を担う子どもたちの豊かな成長のためには、学校だけではなく、社会総がかりでの教育の実現が不可欠となっています。そこで横浜市では学校運営協議会（本校では令和4年度から始動）と地域学校協働本部が一体となって子どもたちの成長を支えていきます。

Q. 地域学校協働本部って、どの学校にもあるの？

横浜市では、今年度末までに全小・中学校に配置するよう体制を整えています。当校でも2018年度より活動を行っています。

<ぜひ一度御一読ください！>

文部科学省
学校と地域でつくる学びの未来 HP
<https://manabi-mirai.mext.go.jp/>



横浜市
地域とともに子どもを育む学校づくり HP



荏田東第一小学校

学校長・教職員

連携・協働

- ・学習活動支援
- ・学びによるまちづくり
- ・地域課題解決型学習
- ・地域人材作成
- ・郷土学習
- ・学校周辺環境整備

理解・支援

地域学校協働本部（通称：かけはし本部）

地域学校協働活動推進員（学校・地域コーディネーター）

かけはし役員

代表・副代表（PTA会長）・会計
各サポーター代表・学校長・会計監査（副校長）

① みどかせサポーター

- ・ガーデン整備
- ・ファーム整備

② ブックマサポーター（図書館活動）

- ・朝の読み聞かせ活動
- ・中休みの読み聞かせ活動
- ・読み聞かせ動画の録画
- ・図書館本修繕
- ・図書館装飾

③ たけのこサポーター（学習支援活動）

- ・各クラブ
- ・環境委員会
- ・家庭科
- ・各学年支援

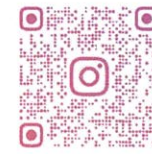
保護者・地域住民（卒業生保護者含む）等で活動を支援していきます



Instagram
はじめました！

Follow me!

edaone_chiiki



EDAONE_CHIIKI

サポート活動は事前登録制です 裏面・2枚目をご覧ください